

アタマジラミ に ご注意！



アタマジラミはどんな虫？

○シラミは人の血を吸って生きている害虫で、日本ではコロモジラミ、ケジラミ、アタマジラミの3種類がみられています。シラミに吸血されたあとは激しいかゆみに悩まされます。

○アタマジラミは、集団生活をしている保育園、幼稚園、低学年児童に、季節を問わず頻繁に発生しています。アタマジラミは、不潔さとは無関係です。誰でも感染する可能性があります。衛生状態に関係なく、先進国でも感染が蔓延しています。頭やからだをくっつけて遊ぶことによる髪と髪との接触や、タオルやくしなど直接体に触れる物の共有、物同士の接触によりうつることなどが蔓延の原因となっています。



感染経路は？

プール水を介してうつることはありませんが、更衣室やプールの前後で頭を寄せ合うことによる髪と髪の接触や、くし、タオル、帽子など身体に直接触れるものを共用したり、それらを他人の物と重ねて置くことによって感染します。

卵がふ化し、新しい卵を生み増えていく前に、早めに見つけ駆除をすることが必要です。



プール開きの前に、頭髪のチェックをしておくと安心です！

アタマジラミの症状は？

吸血が繰り返し行われていくと、かゆみが起こります。かゆみの程度は人により異なり、かゆがらないこともあります。後頭部や耳の後ろにかけて多く寄生するため、その部位を強くかゆがることがあります。

チェックの方法は？

- 成虫（1～3 mm程度）は黒・灰色で、羽はありません。動きが早く、見つけることは困難です。
- シラミの卵（0.5mm程度）は、注意深く観察すると見つけることができます。耳や襟足付近によく見られ、一見するとフケと似ていますが、フケとは違い、指ですいても取れず立体感と光沢があります。イラストのように、髪の毛に斜めに付着しています。



感染した場合、どうすればいいの？

- 感染に気がいたら、かかりつけの医師や皮膚科を受診したり、薬局に相談したりしましょう。また、学校にもご連絡ください。
- 薬局で買えるアタマジラミの駆除専用医薬品として「スミスリンパウダー」「スミスリンシャンプープレミアム」があります。薬剤師さんに相談しましょう。

